

## ご寄付の御礼

様

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じます。

ご母様のご逝去のお知らせに接し、謹んでお悔やみ申し上げます。在りし日の 様のお姿を偲び心よりご冥福をお祈りいたします。

この度、ご遺族の 様からご香典返しとして 40 万円をNPO福祉用具ネットへご寄付いただきました。

この度の貴重なご寄付は地域の介護の質の向上を目指して、地域での研修会の開催や在宅介護をされている皆様をサポートするために大切に活用させていただく所存です。

私どもは、平成 16 年 9 月に 様から車いすの相談を受けたことがきっかけで出会いました。 様の身体状況に適した車いすを選ぶために専門職や福祉用具事業所、車いすのメーカーなどネットワークを活用し、お身体に合わせて調整をし、さらに在宅で試しながら選定をいたしました。当時では一番最適な車いすが導入できたと思えました。また、床ずれも発生しており、そのケアの方法についても相談をお受けし訪問看護ステーションと連携させていただくなどの対応をいたしました。

そんな時期にNPO福祉用具ネットの活動がテレビ取材を受けることが決まり、 様もNPOとの関わりについて取材を受けていただきました。平成 16 年 10 月 8 日に放映された「ネットワークふくおか」という番組にも一緒にご出演いただきました。お母様が心地よさそうに車いすに座り、それを息子さんが押して散歩をしている様子が今でも思い起こされます。



その時、在宅介護をささえるには、「気軽に介護相談を受ける場所が必要なこと、また福祉用具は使う場所で実際に試すことが大切であること。」を学ばせていただきました。その後も 様がお母様の介護を続けられているようすを訪問看護ステーションからお伺いしながらNPO福祉用具ネットも地域の介護職の質の向上を目指して研修会の開催や介護相談などを中心に活動を続けてきました。

ご遺族様のように長年在宅介護を続けるということはさまざまな困難があります。これからもそのような方々の支援を続けて参りたいと思います。

今後とも宜しく御指導御鞭撻のほど、お願い申し上げます。

皆様ならびに 様のご遺族のお心遣いに対し、心より御礼を申し上げますとともに謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

敬具

平成 24 年 3 月

福岡県田川市伊田 4395 番地 福岡県立大学内  
特定非営利活動法人 NPO福祉用具ネット  
理事長 豊田 謙二